

平成27年度10月定例記者会見 会見録

日時 平成27年10月29日（木）午後2時～2時15分

場所 市役所2階第1特別会議室

（市長）

はじめに、10月12日に開催されました第27回出雲駅伝についてでございます。すでにご承知のことと思いますが、本市に練習の拠点がございます青山学院大学が見事、優勝いたしました。また、今週末の11月1日には、熱田神宮をスタート、伊勢神宮をゴールとする全日本大学駅伝が行われる予定でございます。学生三大駅伝ともいわれる出雲駅伝と全日本大学駅伝、あと、1月の箱根駅伝でございますが、今回の勢いをそのままに、このあとの駅伝も優勝していただき、大学駅伝3冠を達成していただきたいと思っております。

次に、子どもの権利条例に関する取り組みについてでございます。本市におきましては、子どもたちを社会全体で見守り、子どもたちにとって安心して成長することができるまちの実現を目指すとともに、子どもの権利を保障するため、本年4月、子どもの権利条例を施行いたしました。その取り組みの一つといたしまして、11月2日から「さがみはら子どもの権利相談室」を青少年学習センター（中央区矢部新町）内に開設することといたしました。この相談室では、子どもの権利救済委員と子どもの権利相談員が、子どもに関する様々な悩みを聞き、子どもの気持ちに寄り添いながら、その子にとって一番良い解決方法を一緒に考え、自分の力で解決できるように支援いたします。相談で解決できない場合には、ご本人の意向によって必要な調査や調整を行うなど、第三者の立場から、問題の解決に向けて取り組むものでございます。

条例では、11月20日を「子どもの権利の日」と位置づけているところでございますが、この11月を中心に、いじめ防止フォーラムや映画の上映会等の啓発イベントを開催したいと考えております。また、11月は児童虐待防止推進月間でございますので、オレンジリボン・キャンペーンの一環といたしまして、児童虐待防止に関するパネル展示のほか、和泉短期大学・市印刷広告協同組合のご協力により作成したオレンジリボンやメッセージカードの配布、市電設協会のご協力によるウェルネスさがみはらのライトアップなど、様々な事業を実施する予定でございます。

最後になりますが、「潤水都市さがみはらフェスタ」についてでございます。このフェスタにつきましては、政令指定都市に移行してから、市のシンボルイベントとして開催しているものでございまして、今週末の10月31日（土）、11月1日（日）に、相模総合補給廠の一部返還地で開催いたします。今年の見玉は、ボクシング界のスーパースター、井上兄弟のステージイベントです。兄の尚弥選手は、県立相模原青陵高校出身のWBO世界スーパーフライ級チャンピオンで、ボクシン

グ史上最速で2階級を世界制覇されました。また、弟の拓真選手も、現在、東洋太平洋スーパーフライ級チャンピオンでございまして、日本人初の、2戦目での世界ランク入りを果たされ、兄の尚弥選手に匹敵する逸材ともいわれております。お二人には、トークイベントにご出演いただき、会場を大いに盛り上げていただきたいと思います。そのほか、恒例の「さがみはらあ麺グランプリ」をはじめ、JAXAの先生方の講演や銀河連邦ヒーローのじゃんけん大会、銀河連邦物産展、サガミハラ・ダンスコンテストなども行われます。イベント満載の2日間でございますので、ご都合がございましたら、ぜひ、取材をお願いいたします。

私からは以上でございます。

(記者)

子どもの権利相談室について伺います。相模原市ではこれまでも、いじめ相談ダイヤルなどの相談窓口を設置されていますが、改めてこのような相談室を設置するのは、どのような効果があると考えられているのでしょうか。

(市長)

本市の子どもの権利条例は、いわゆる理念条例ではなく、子どもの権利を救済する窓口を設置することや、子どもの権利を普及・啓発する事業の推進など、実際に子どもを守る仕組みを明記したことが大きな特徴でございます。救済窓口である「さがみはら子どもの権利相談室」を開設することによりまして、子どもの様々な悩みに対して、最善の利益が尊重されるようになるものと考えており、しっかりご支援をしてまいりたいと思います。

まずは、条例や相談室の内容、趣旨を多くの市民の皆様にご覧いただくことが重要だと思っておりますので、リーフレットなどの配布をはじめ、あらゆる機会を捉えまして、学校や関連団体などにも働きかけてまいりたいと考えております。

(記者)

横浜市内のマンションが傾き、杭データの偽装が明らかになった問題で、他市においては公共施設の施工状況を調査していますが、相模原市ではいかがですか。

(市長)

本市の公共施設でございますが、平成17年度以降10年間で施工した建物、98棟を独自調査しましたところ、このたび問題となっております工法で、かつ、旭化成建材(株)による施工はないことがわかりました。

昨夜でございますが、神奈川県から連絡がありまして、相模原市内の公共施設で、旭化成建材(株)による問題の工法で施工された施設がないことが確認されたところでございます。このようなことから、現時点では、本市においては問題がないと考えております。

(記者)

最新の報道では、これまでに判明している事案のほか、さらに、データの偽装があった建物があるという情報がありました。今後、民間施設等でデータ偽装に関する報道もあるかもしれませんが、一連の問題について、市長はどのように受けとめられていますか。

(市長)

現在、国土交通省が旭化成建材(株)に対し、11月13日までにデータ改ざんの有無を確認し、施設の所有者や管理者に速やかに連絡するよう指示をしていると伺っております。民間施設につきましては、市が調査するのは現実的に難しいところがありますが、今後、情報が開示され、万が一、本市内の施設に問題があると分かった場合には、市としてできる限りの対応をしっかりと行ってまいりたいと思います。

以 上